

「子どもを性被害から守るための県の取組み」関係事業

県民文化部次世代サポート課

【早急を実施する取組み】

項目		取組内容（「県の取組み」の記載内容）	事業名等	H27予算額 (千円)	担当課	
予防の取組み	子どもの性被害防止のための教育・相談体制の充実	学校における取組み	子ども達の自己肯定感を高め自ら考え判断できる力を育むため、人権教育や性に関する指導等を充実	以下に記載の各事業による総合的な取組	—	心の支援課 文化財・生涯学習課 保健厚生課
			情報通信機器等の専門性を有する学校外の人材・機関と連携し、「子どもの性被害防止教育キャラバン隊」を編制し、全ての県立高校へ派遣	性被害防止に向けた性に関する指導充実事業（県立高等学校等外部指導者派遣事業）	3,644	心の支援課
			最新のインターネット事情や性被害・ネット利用の危険性等について専門家と情報交換し、学校や教職員の研修に活用	メルマガ「ユビキタス@nagano」の発行と活用	0	心の支援課
			高校生が情報モラルについて自ら考え、他者の意見を聞き、議論して意見をまとめ、自主的なインターネット利用のルールづくりを行うための支援	高校生インターネット適正利用推進事業	343	心の支援課
			教員向け指導資料（性に関する指導の手引き及び外部人材活用事例集など）の活用による性の現代的課題に対応する授業実践	性に関する指導普及事業	(H25～実施)	保健厚生課
			教員の指導力・専門性の向上を図る研修の充実	性被害防止に向けた性に関する指導充実事業（指導者育成支援事業）	507	保健厚生課
			ボランティアとして児童・生徒や保護者を対象にメディア教育を行う「メディア指導員」の養成に対し支援	メディア指導員養成事業（県会議補助金の子ども性被害防止関係）	833	次世代サポート課
	地域・県民運動での取組み	子どもの性に関する相談場所等となる「まちの保健室」等が県内各地で広がるよう、関係者による連絡会の設置や専門的な研修会の開催に対し支援	まちの保健室設置支援事業（県会議補助金の子ども性被害防止関係）	239	次世代サポート課	
		情報通信関連事業者や携帯電話事業者と携帯電話経由での性被害の防止を図るための協定の締結	携帯電話事業者3社との協定の締結	※調印 (H26.12.10)	次世代サポート課	
		県会議及び教育機関、通信事業者、NPO、行政などの官民が連携し、実効性の高い取組みを行うため、長野県青少年インターネット適正利用推進協議会（仮称）を設置	長野県青少年インターネット適正利用推進協議会設置事業（県会議補助金の子ども性被害防止関係）	387	次世代サポート課	
	保護者や地域社会の教育力向上等への支援	保護者や地域住民に対する支援等	インターネット利用に関する児童生徒の実態及び保護者の理解度やニーズを把握し、指導や啓発活動の焦点の明確化	「インターネットについてのアンケート」（H26.7実施）	0	心の支援課
			保護者に対する子どもの性被害防止の観点を踏まえたメディアリテラシー等に関する啓発機会の拡充	・PTA指導者研修事業 ・生涯学習推進センター研修事業（4講座）	210 219	文化財・生涯学習課
				「インターネットの安全な利用に関する共同メッセージ」の発出	発出 (H26.12.16)	心の支援課
			地域住民が子どもの性被害防止等の理解を深めるため、公民館等の講座の機会充実の取組	市町村教育委員会や関係機関との意見交換等を実施し、公民館等を活用した学習機会の充実を要請	H26～実施	文化財・生涯学習課
			市町村の社会人権教育関係者や地域住民に対して、教育事務所が主催する研修会の中で、性被害防止やインターネット利用に関する啓発の実施	社会人権教育研修会の開催	—	心の支援課
			県会議が、保護者等を対象に助産師や保健師等の地域の人材を講師として、子どもの性に関する情報を学ぶ研修会の開催や、モデル市町村を選定し、地域での先進的な性教育の取組みを支援	地域・家庭から子どもを性被害等から守る取り組み支援事業（県会議補助金の子ども性被害防止関係）	677	次世代サポート課
	「家庭の日」の充実と「ノーネットデイ」の実施	「ノーネットデイ」を県会議が主唱する「家庭の日」（毎月第3日曜日）に合わせて実施	ノーネットデイ普及啓発事業（県会議補助金の子ども性被害防止関係）	973	次世代サポート課	
	被害者等の支援の取組み	学校現場での対応力の向上等	管理職や養護教諭を中核とし全教職員が性被害に関する基本的な対応を研修	教職員を対象とした研修等を活用して取り組みを推進	H26～実施	教学指導課、心の支援課、保健厚生課
スクールカウンセラーなどの専門家による支援体制の充実			スクールカウンセラー事業	149,985	心の支援課	
性被害の対応事例を蓄積・分析し、個人情報に配慮し、関係者の情報の共有化			事例の蓄積・分析方法等の検討	H25着手	関係部局	
教職員への指導資料の周知・徹底や対応事例の情報共有を進める研修会の実施			教職員を対象とした研修等を活用して取り組みを推進	H26～実施	教学指導課、心の支援課、保健厚生課	
ワンストップ支援センターの設置	県及び関係機関により組織するワンストップ支援センター準備会議（仮称）を平成26年度中に設け、協議等を行い平成28年度中に開設	性被害者のためのワンストップ支援センター検討事業	418 (H26.11補) 1,442 (H27当初)	人権・男女共同参画課		
県民運動の再活性化への支援の取組み	主に市町村区域内でボランティアとして青少年健全育成推進の核となる人材の配置への支援	青少年育成指導員制度構築事業（県会議補助金の子ども性被害防止関係）	1,891	次世代サポート課		
	「信州あいさつ運動」は、地域から子どもを見守り、安心・安全な地域づくりに繋がるため、全県的な運動展開に対し支援	青少年育成県会議補助事業	5,757 ※県会議運営費・事業費として計上	次世代サポート課		
	県会議の財務体質の強化、事業の見直しなどへの支援					

【慎重に検討する取組み】

項目	取組内容	事業名	予算要求等 (千円)	担当課
子どもの性被害防止条例の制定の必要性の検討	県民の具体的な判断材料を提供するため法律の専門家により立法技術的な観点で検討し、条例のモデルを作成	子どもを性被害から守るための条例のモデル検討事業	520 (H26.11補) 427 (H27当初)	次世代サポート課